年　月　日

事業計画書

大阪信用保証協会　御中

住　所

氏　名

※新規事業（事業転換、事業の多角化）を行う場合、別途、「新規事業計画書」を提出してください。

1．今後の努力（頑張る）目標

1）事業概要（事業の現況）※「新規事業計画書」に記入する場合は不要
2）事業特性（企業の強み）
3）今後の取組み

2. 事業計画の内容（現状を踏まえて具体的に記載してください。）※「新規事業計画書」に記入する場合は不要

該当するものに〇をつけ、具体的な内容を記載してください。（複数可）

イ 新商品・新サービスの開発
ロ 新たな販路・顧客の開拓
ハ その他事業規模の拡大につながる取組
ニ 製造原価又は仕入価格における改善（生産設備、生産ラインの変更、原材料費・外注費の削減　等）
ホ 販売又はサービス提供における改善（受注・販売方式の変更、販売価格の変更　等）
ヘ 経費面又は財務面における改善（広告宣伝費・通信費の削減、固定資産の売却・圧縮　等）
ト その他（　　）

〈具体的な内容〉

3. 必要な資金および調達方法※「新規事業計画書」に記入する場合は不要

1）必要資金額及びその根拠（イ～チの該当するものに〇をつけ、具体的な内容を記載してください。）

必要資金額		必要資金額の根拠〈具体的な内容〉
《運転資金》		
イ 増加運転資金	千円	
ロ 商品･原材料仕入資金	千円	
ハ 買掛･手形決済資金	千円	
ニ 諸経費支払資金	千円	
ホ その他	千円	
（　　）		
《設備資金》		
ヘ 土地･建物	千円	
ト 機械	千円	
チ その他	千円	
（　　）		
合計（★）	千円	

2）必要資金額の調達先　（単位：千円）

調達先	本融資による借入	政府系金融機関からの借入	民間金融機関からの借入	自己資金	その他	合計 上表（★）と同額
金額						

4. 事業計画による効果※「新規事業計画書」に記入する場合は不要　（単位：千円）

	直近決算	現時点	初年度	2 年度	3 年度
売上高					
経常損益					
当期損益					